



# レアアース開発

Sea sola をエネルギー源とし  
24時間AI全自動操業にて中  
国よりも低コストをめざす。

# 日米協同の世界制覇戦略

平和利用やカーボンニュートラルの為にやっ  
ているとみせかけ、システム維持の為に人員を派  
遣し、世界の至る所で展開することで、日米共同  
での世界制覇を達成する。世界の秩序を守りな  
がら、同時にカーボンニュートラルをも達成する。

平和利用:領海内に侵入  
してきた敵戦艦・潜水艦のみ  
を攻撃する為の指令基地を  
尖閣諸島に設置する。  
(P5)

全エネルギー  
Sea sola  
(P3)

詳細は以下をご参照下さい。  
[https://ipforce.jp/patent-  
jp-P\\_A1-2026-6721](https://ipforce.jp/patent-<br/>jp-P_A1-2026-6721)

# 専守防衛システム

尖閣諸島にはAI無人潜水艦&  
潜水艦搭載のAIドローンの指  
令地下基地を設置する (P5)

日米台AI無人潜水艦&ドローン  
地下核シェルター共同司令基地

防人のイメージ

# 木造人工島の ブルーカーボン



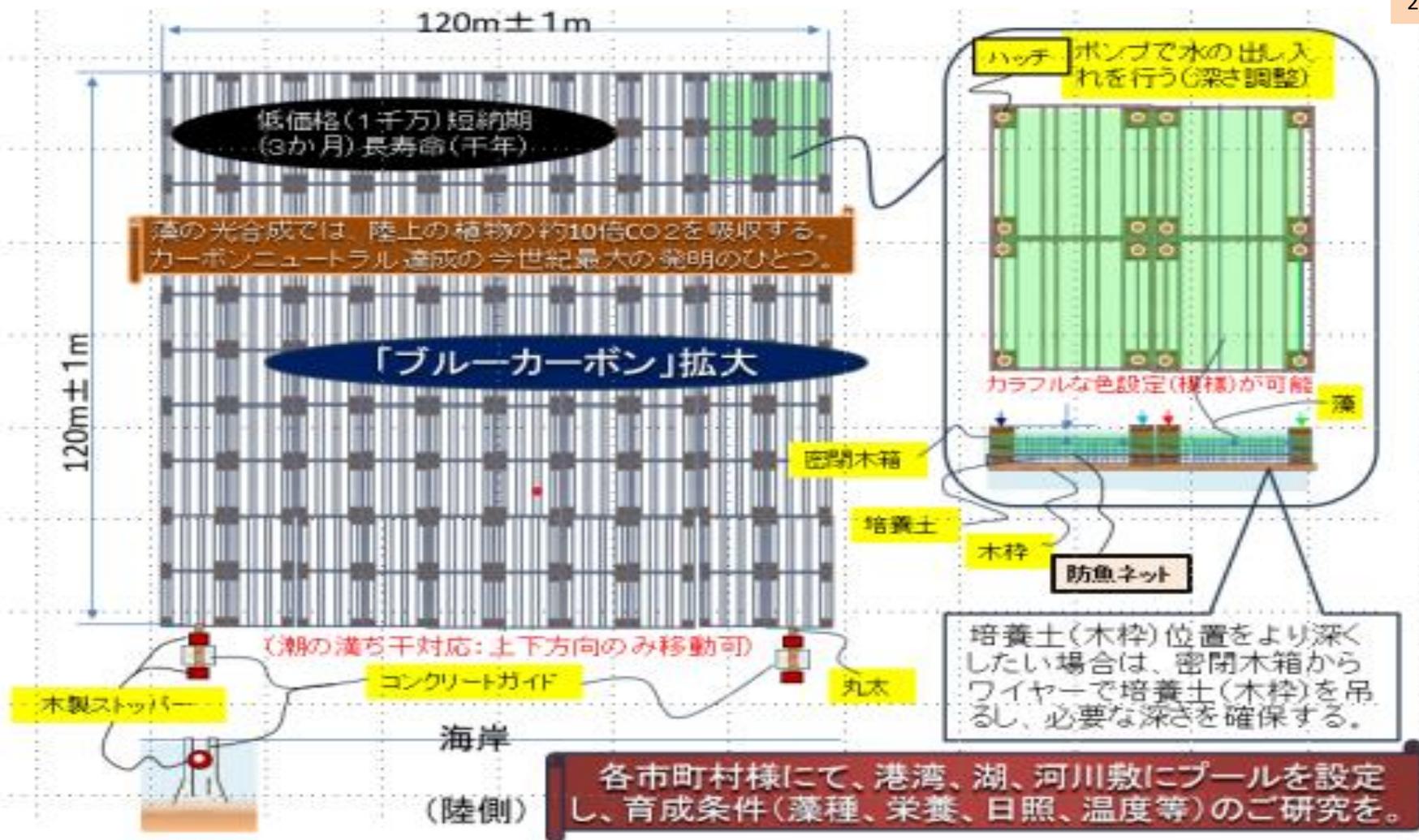
竹島



日米韓ブルーカーボン  
共同開発研究センター

竹島全体を覆うように、沿岸部には木造  
人工島のブルーカーボンを設置する。(P2)

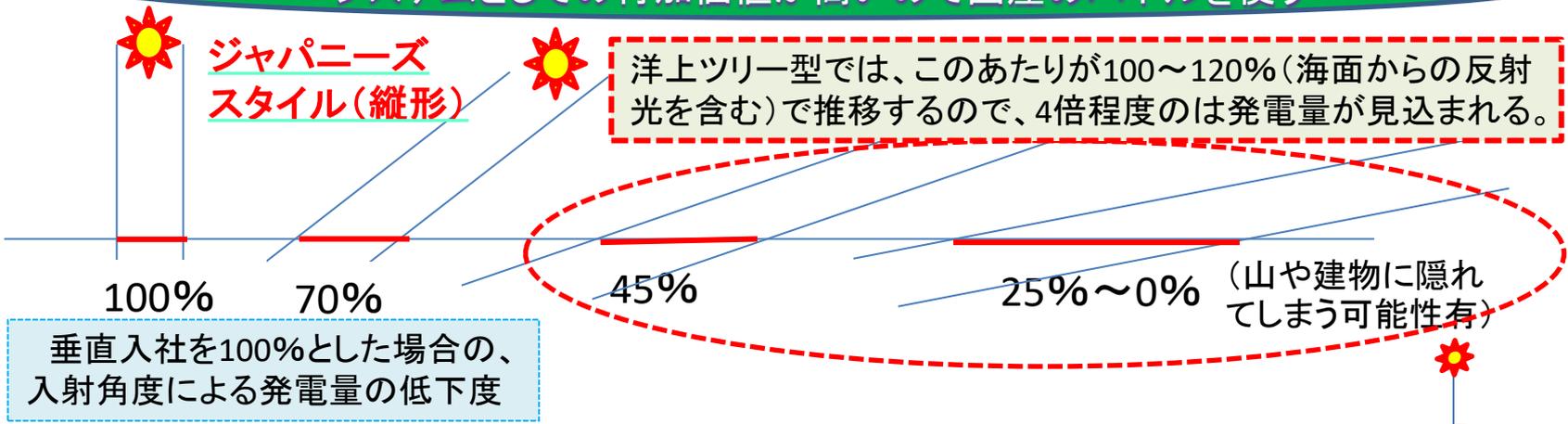
屯田兵のイメージ



木製のアンクルを組んで、その上にシートを敷き、藻を養殖するための培養土を乗せ、周辺4か所に浮力を保つための密封木箱を設定する。

尚、密封木箱の上部には、ハッチ(蓋)を設定し、又ポンプを固定できるようにし、ポンプによる海水の出し入れで、深さ調整(光合成が最も効率よく行われる位置に設定)が可能です。

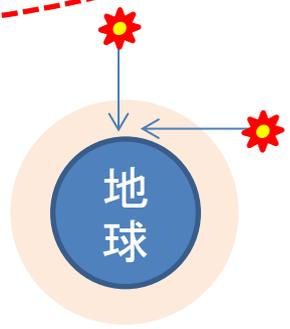
システムとしての付加価値が高いので国産のパネルを使う



朝日夕日の水面の全反射光も使う

AI太陽光自動追尾  
木造人工島

洋上湖上ツリー型太陽光発電システム



洋上では、(全)反射光や乱反射光も受光するので、両面に太陽光パネルを設置する。

洋上では障害物がなく、朝日と夕日のぎりぎりまで発電が可能。

収納BOX(夜間強風時はパネルを下げ収納する)

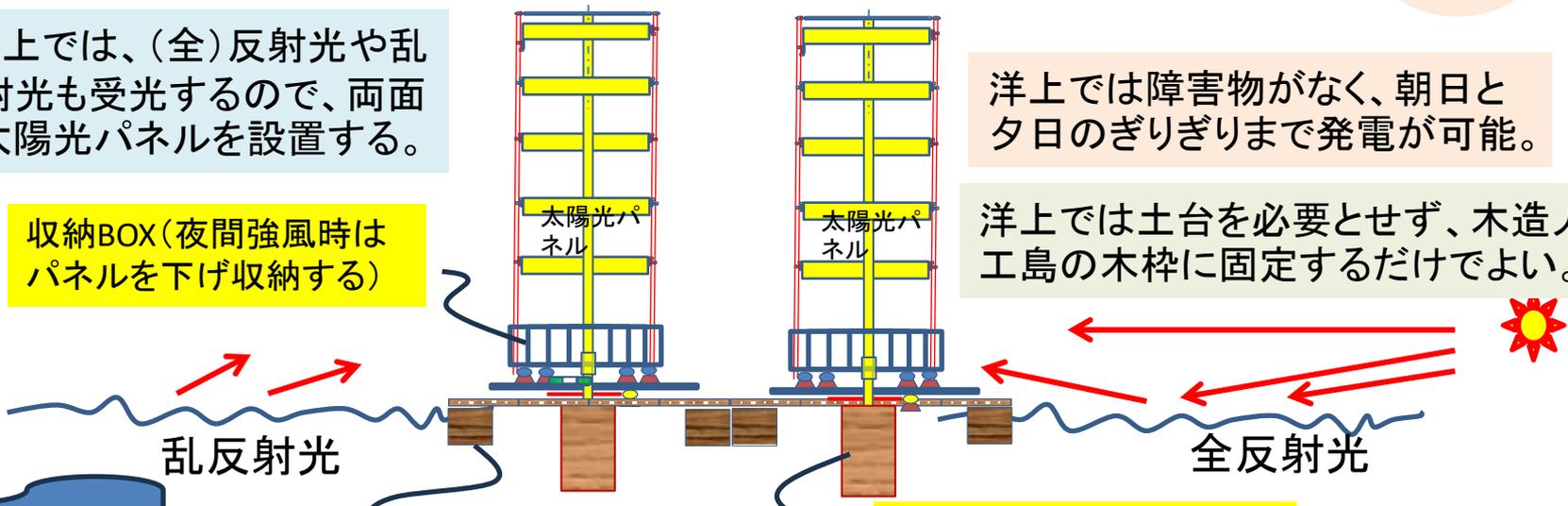
洋上では土台を必要とせず、木造人工島の木枠に固定するだけでよい。

メンテをしながら千年維持

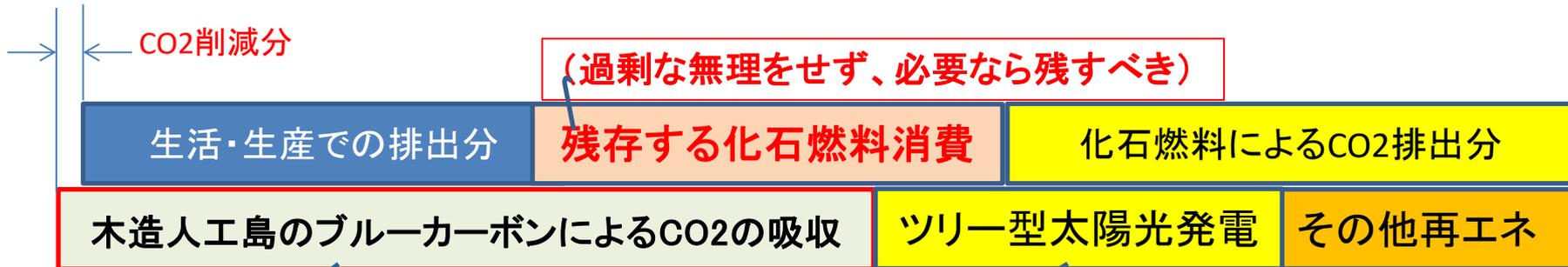
密閉木箱(液体ガラスティング)

土台不要

木製ベアリングホルダー(液体ガラスコーティング)

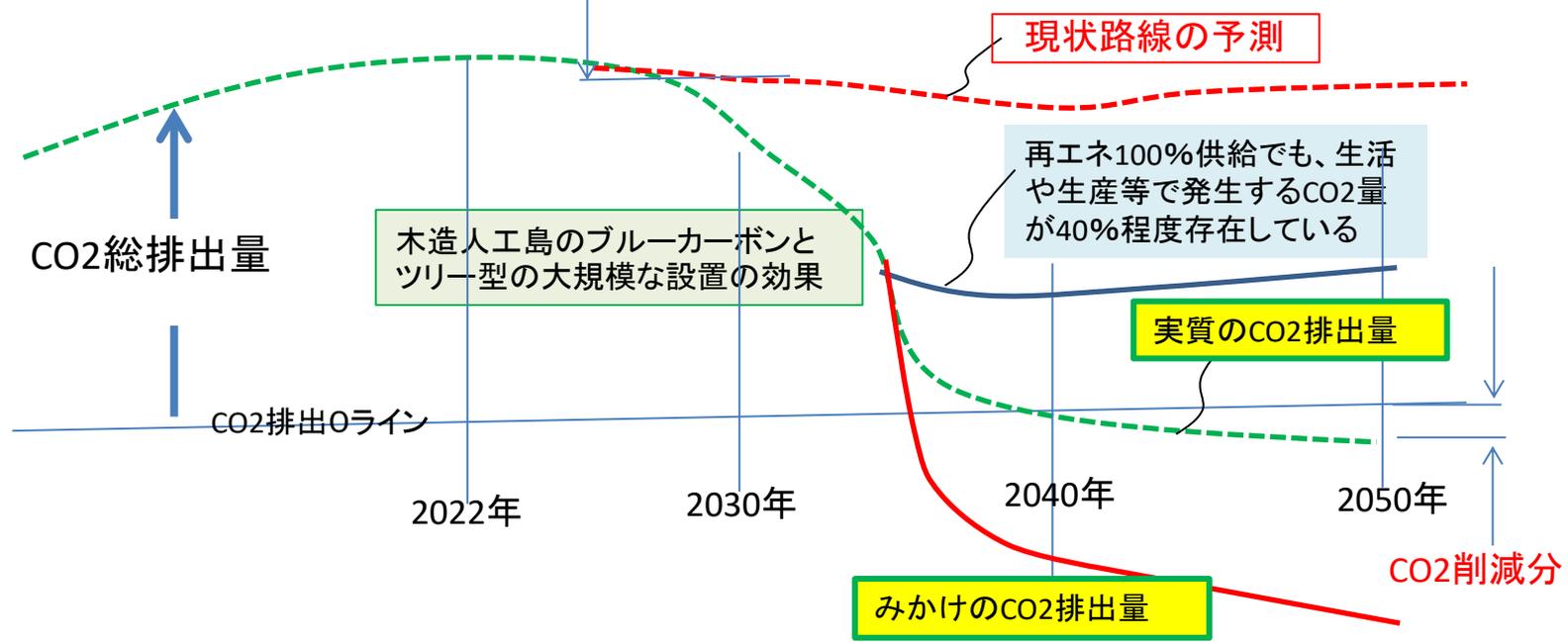


# <2040年頃CO2実質マイナスのイメージ>



日米が中心となって、近隣国の協力を仰ぎ、世界中の可能なエリアのありとあらゆる沿岸部に設置する。

太陽光パネルには環境負荷物質が含まれており、数十年後は水車発電に置き換わるとよいと考えています。

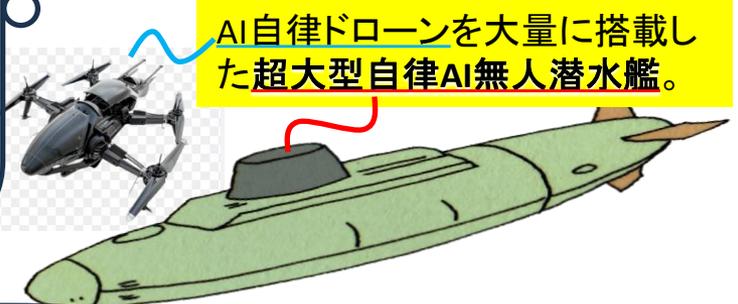


# AI大型潜水艦 & AIドローン集団戦略の時代



ドローン集団によるミツバチ作戦：困って攻める。

戦艦大和が無数の戦闘機で撃沈させられたように、90%のドローンが撃墜されても、残りの10%が目的を達成する。



AI自律ドローンを大量に搭載した超大型自律AI無人潜水艦。

尖閣諸島の地下核シェルター・AI無人潜水艦・ドローン司令室

武器の到達点

司令室・各潜水艦・各ドローンのAI同士が連絡を取り合い作戦を遂行するが、攻撃命令は指令室の人が行う。一旦攻撃命令が出されれば小野田少尉のごとく、とことん自爆を含めて戦いぬく。



武器の変遷

自由視点映像とは、複数のドローからの映像をもとに、司令室のAIが作成する、どの角度からでも見れて、ズームも可能なシステム。

地上部隊が海を渡ってこなければ怖くない。領海内を守ればよい。(ソルジャーブーツを防止する。)